

## 高平幼稚園閉園計画の状況

高平幼稚園を2024年に閉園し、志手原こども園に統合するという『[三田市立幼稚園再編計画（案）](#)』が市から公表されました。

### ■『三田市立幼稚園再編計画（案）』とは

農村地域の幼稚園を全廃し、広野・志手原に子ども園を設けようとするもの。

中学校統廃合と異なり、条例が定める正式な市民の意見聴取が行われません。つまり黙っていればこのまま市議会を通過して即、実施されます。

### ■『三田市立幼稚園再編計画（案）』の問題<sup>1</sup>

閉園前提で、存続に向けた取組みがなされていない： 統廃合の理由が「適正規模の維持」なのに適正規模を維持する活動をしていない／閉園・存続それぞれのコスト試算がない／規模が維持できない松ヶ丘幼稚園が存続している

閉園となる地域住民の権利が考慮されていない： 入園希望者が多い時に農村地域が優先されていない／地域全体の活力低下について言及がない／これまでの伝統・知見を無視

市民ニーズに応えられていない： 3歳未満保育は検討していない／多様な教育環境の提供ができない

こども園の実際の運営方針が示されていない： 子ども園の教育理念が検討されていない／交通安全が確保されていない／バスの運行計画がない／幼保小の連携について計画されていない

### ■地域住民の望みは、

まずは存続にむけた取組みを： いずれ将来閉園はやむを得ないかもしれないが、な

---

<sup>1</sup> 詳細は[市に提出した要望書全文](#)として、[高平幼稚園 PTA ブログ](#)に掲載（「高平幼稚園 PTA」で検索：再編計画問題の最新情報を随意掲載しています。）

らばこれまでの知見を生かしてよりよい教育環境を作りたい／官民で議論を重ねたい

■もし声をあげないと、

目的は行財政の健全化，特に公共施設床面積の減少： 手っ取り早いのは反対の少ない地域の教育機関（『三田市公共施設等総合管理計画』）

「まずは反対のない農村地域から切り捨てよう」になる： これからずっとただじっと我慢することを強いられる地域に／小学校も，交通手段も，道も，宅地も，そして地域そのものがなくなる／幼稚園がなくなるだけではない！

■市民の議論参加の方法： PTAとしてできることは

市との継続的対話： 保護者の意見を市長宛に要望書として提出（済）／説明会で徹底的反論議論／各自が幼児教育振興課に窓口・電話で質問・意見／各自が「[わたしの提案](#)」で質問・意見／それらへの市の回答の公開・共有

公式に異議申し立て： オンブズパーソンへ「意見」：『まちづくり基本条例』を遵守して市民意見を聴くよう要求／市議会へ「請願」「陳情」

ゆるやかな連帯によって一人の声を大きな声に： 関係幼小 PTA と協働関係の構築（実施中）／区長会との連携（調整中）／全市議会議員への公開質問／情報発信・共有（SNS はじめネットやマスコミの活用）／市民誰もが参加できる組織づくり

【参考】市による再編案説明会 日程

|           |             |                 |
|-----------|-------------|-----------------|
| 9月19日（土）  | 10:00～12:00 | 広野市民センター 多目的ホール |
| 9月19日（土）  | 16:00～18:00 | 本庄小学校 体育館       |
| 9月26日（土）  | 10:00～12:00 | 藍小学校 体育館        |
| 9月26日（土）  | 15:00～17:00 | 母子小学校 体育館       |
| 10月10日（土） | 15:30～17:30 | 高平小学校 体育館       |
| 10月11日（日） | 10:00～12:00 | 有馬富士共生センター 多目的室 |
| 10月11日（日） | 15:00～17:00 | 小野小学校 体育館       |

※何回でも，どこでも，だれでも出席できますので，ぜひ意見を伝えましょう。